



池田元久と民主党のマニフェスト

前衆議院議員・池田元久事務所

国会事務所/〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第1議員会館643号
03-3508-7903 FAX 3508-3643
横浜事務所/〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰2-30
045-371-1000 FAX 374-0100

前衆議院議員 池田元久の活動報告

CTION REPORT

POLITICAL REPORT BY IKEDA-MOTOHISA

SUMMER 2005 II



民主党

前衆議院議員 元外務委員長 NHK政治部記者出身

もとひさ

池田元久

今迄! 変えたい。

本当の改革を断行し、安心して生き活きとした日本に

今、国民と国が直面している課題は何か。公明党が百年はもつとやってきた年金制度は、早くも「ご破算」を迫られ、自民、公明両党は改革案も打ち出せないでいる。税金の無駄づかいが目につく一方、サラリーマンへの大増税計画が明らかになった。更に、外交は八方塞がりだ。しかし、自民、公明政権は、「郵政」一点張りで迷走を続けている。民主党は、直面している課題に真正面から取り組む。透明・公平・持続可能な年金へ抜本的に改革するとともに、三年間で十兆円の税金の無駄をなくす。追従ではなく自立した外交を積極的に展開する。また、郵政改革については、政府案ではむしろ「官の肥大化」を招くので、民主党は郵便貯金を半分に減らし官僚OBの無駄づかいを断ち切る本道の郵政改革を断行する。今こそ、課題の解決を放棄してきた自民、公明政権に終止符を打ち、国民のくらしと将来に責任を持つ民主党政権へ大きく政治を変えるときが来た。一緒に変えてゆこうではありませんか。

総力特集

マニフェストII 政権公約

池田元久と民主党は約束します。

今迄! 変えたい。 IKEDA MOTOHISA PROFILE



神奈川県生まれ。県立湘南高校を経て、早稲田大学政治経済学部を卒業。NHKに入り、報道局政治部記者。官邸、衆議院各党、各省を担当し数多くのスクープを重ね活躍。九〇年旧神奈川四区から衆議院議員に初当選。空域封鎖下のイラクを訪問し人質の解放を交渉。水源地の道志村ゴルフ場計画を断念に追い込む。九六年の総選挙で神奈川六区(保土ヶ谷区、旭区)から当選。現在衆議院議員四期目。外務委員長、予算委党筆頭理事など五委員会の理事、民主党の国際局長などを歴任。神奈川大学経営学部講師も務める。この間、日本発金融恐慌を防ぐ金融再生四法を立案、成立を果たす。また、日本が独自に行える経済制裁の創設を提唱し七年越しに実現。さらに年金保険料六・三兆円が給付以外に使われたことなどを明らかにした。現在、民主党国会対策委総括筆頭副委員長、安全保障理事。好きな花:バラと蘭。自らも栽培していた。好きな色:鮮やかなブルー。碧い海を理想させるから